

令和6年度 子どもの貧困対策に関する事業 事業報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

認定特定非営利活動法人とりで

◎事業実施の方針

地域の子育て家庭を支援する。

『子どもの居場所づくり』(とりで塾・とりでこども食堂・とりでモーニング)という地域に開かれた活動を通して、食事支援や学習支援を行ない地域の家庭の子育てを支援する。また宅食で訪問という左記と違ったアプローチも行っていく。地域の子育て家庭と関係を築くことで、その家庭のニーズを把握し、要支援家庭に対して必要な社会資源につないでいく。また子ども達に対しても複数の活動を通して多角的に関わり、潜在的なニーズも発掘していく。

『生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業』(みらい塾)については、家庭の経済状況等が原因によって学習機会が制限されている子どもに対し支援を行ない、子どもの学力を伸ばすことで進学や就職の可能性を広げ、『貧困の連鎖』を断ち切ることを目的とする。

→平田・川下の地区に限らず個別のニーズのある家庭に宅食をする事とした。宅食する日時や時間によっては保護者や子どもたちに会えない事が何度かあり、それまでの宅食の在り方を見直した結果だった。配布する家庭やその日時の打ち合わせをする過程でLINEにて個別に連絡をとる為、その流れで近況を聞いたりすることができた。その為、配布した訪問時にお弁当を配るだけでなく対面で近況や困り事を聞くきっかけになった。こどもたちが活動に参加する事で参加回数が増えていくと、悩んでいること(友人関係、学校、家庭など)を話し始める。これを受けてその場で対話をするが、マニュアル的に解決や支援をこどもに押し付けずにその場だけでなくその後もLINEなどで何気ないタイミングで連絡を取り、こどもに寄り添い続けた。

→大竹市では継続的参加が増えた。楽しそうに遊んでいる。会場変更し、学校へ告知。集会所にも口コミ広報担当、告知を強化したのが大きかった。室内でも遊べる事もこどもたちに人気。

◎事業の実施に関する事項(特定非営利活動に係る事業)

◎取り組みたい内容

安心・安全に過ごすことが出来るよう、事前にボランティアさんや子ども達に対してマナーやルールを言葉や張り紙などで説明しておくようにする。玩具を増やし、様々なもので遊ぶことの楽しさを感じてもらう。活動に来なくなった子ども達に対しても、定期的に連絡をし、関係が途切れないよう努める。

→ボランティアの方に気持ち良く活動に参加していただく為、活動の案内LINEを送る際に出欠確認の事務連絡に加え近況を聞いたり雑談をすることでまずは職員とボランティアの方の関係作りをしていくことに努めた。こども食堂には昨年度に比べ幼児の参加が増えた為、幼児用の玩具を増やした。幼児が遊べるようにマッ

トを使用して幼児と小学生以上のこどもの遊ぶスペースを分けた。しばらく活動への参加がないこどもや家庭に対しては活動案内と合わせて近況を聞いたり、返事を返しやすい LINE の内容を送ったり、宅食訪問時に近況を聞いたりすることで、活動への参加を促した。実際に活動に参加するこどももいた。

【定款の事業名】

子どもの貧困対策に関する事業

【事業内容】

(1)地域の小学生～高校生までの子どもを対象とし、放課後等に学習支援、土曜日に食事の提供等を行う。

活動名	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲人数
とりで塾	火曜日 19:00~21:00 年間実施予定回数 45 回	《岩国市》 ・梅ヶ丘自治会集会所 ・愛宕供用会館	職員 3 名 ボランティア 数名	地域の子育て家庭の保護者とその子ども(小学生～高校生)
	月曜日 16:00~18:00 年間実施予定回数 24 回	《大竹市》 ・アフターケア事務所 まつり	職員 2 名 ボランティア 数名	
とりで こども食堂	土曜日 10:00~14:00 年間実施予定回数 84 回	・南岩国供用会館 ・愛宕小学校 ・今津ふれあいセンター ・白石第一集会所 ・退所児童等アフター ケア事務所てんき ・御園集会所	職員 16 名 ボランティア 数名	地域の子育て家庭の保護者とその子ども(小学生～高校生)
とりで モーニング	岩国市 水曜日 大竹市 火曜日 7:00~8:00 年間実施予定回数 38 回	・梅ヶ丘県営住宅自治 会集会所 ・愛宕供用会館 ・白石第一集会所	職員 4 名 ボランティア 数名	地域の子育て家庭の保護者とその子ども(小学生～高校生)
とりで こども宅食	月 3 回	・岩国市平田中学校区周辺 ・岩国市川下中学校区周辺 ・大竹市大竹中学校区周辺	職員 4 名 ボランティア 数名	地域の子育て家庭の保護者とその子ども(小学生～高校生)
子育て相談	随時	・電話やメール ・各事業所 ・訪問等	職員 4 名	地域の子育て家庭の保護者とその子ども(小学生～高校生)
その他 不定期の相	不定期	・各法人拠点 ・各家庭(訪問学習)	職員 4 名	地域の子育て家庭の保護者とその子ども(小学

談・食事・学 習の支援等				生～高校生)
-----------------	--	--	--	--------